

手稻溪仁会病院

所属メンバー

常勤医師

- ・ 衣川 佳数 (部長、昭和 58 年卒)
- ・ 提嶋 俊一 (医長、昭和 51 年卒、)
- ・ 窪田 満 (医長、昭和 61 年卒)
- ・ 南雲 淳 (医長、平成 1 年卒)
- ・ 佐々木 康 (医長、平成 4 年卒)
- ・ 中島 泰志 (医長、平成 5 年卒) (平成 22 年 6 月～)
- ・ 杉原 暁美 (医長、平成 6 年卒、独自採用、非医会員)
- ・ 土畠 智幸 (医師、平成 15 年卒、独自採用、非医会員)

非常勤医師

- ・ 土畠 菜々 (医師、平成 17 年卒、独自採用、非医会員)

卒後臨床研修医相当

4 名

専門外来

- ・ 心臓・川崎病外来 (×9/週、金曜日午後以外すべて)
- ・ アレルギー・喘息 (×3/週)
- ・ 消化器、代謝 (×2/週)
- ・ 呼吸器 (×2/週)
- ・ 神経 (×1/週)
- ・ 腎臓 (×1/週)
- ・ 免疫 (×1/月)

手稲溪仁会病院

病院全体の医師数	220 人
小児科医師数	13 人 (うち非常勤1人、後期研修医相当4名)

病院全体の病床数	550 床
小児科病床数(NICU、ベビーを除く)	25 床
NICU病床数	3 床
新生児病床数(NICUを除く)	0 床

NICU としての認定 あり

平均小児科外来数	67 人/日
平均時間外外来数	15 人/日

(時間外小児科受診数です。小児科医は診察した数は不明です。)

年間入院患者数	1,409 人/年
年間のべ入院患者数	9,321 人/年 (入院患者数×入院日数)
年間時間外入院患者数	512 人/年

年間分娩数	498 人/年
年間低出生体重児(2,500g未満)数	76 人/年
極低出生体重児(1,500g未満)数	12 人/年
年間呼吸管理患者数	18 人/年

手稲溪仁会病院

論文・著書など

1. 窪田 満: 消化管免疫と下痢. 小児科臨床ピクシス 下痢・便秘 18: 22-25, 2010
2. 窪田 満: 小児 IBD の現状. CC Japan 56: 40, 2010
3. 窪田 満: 新しいスクリーニング陽性者への対応. 日本先天代謝異常学会雑誌 26(1): 35-38, 2010
4. 窪田 満: 新生児スクリーニング検査. 日本臨床増刊号 遺伝子診療学(第2版) 68 増刊号 8: 189, 2010
5. 窪田 満: 尿ケトン陰性のケトン血性低血糖症の1例. Keton Report No.4: 2010
6. 窪田 満: 患者が原因不明で死亡したとき. 小児科臨床ピクシス 見逃せない先天代謝異常 23: 69-71, 2010
7. 窪田 満、中山雅之、出村 守、飯塚 進: 健康な乳幼児の集団生活の場である保育園における医療上の問題ー与薬の取り扱いと登園許可証の取り扱いー. 第35回札幌市医師会医学会誌(札医通信増刊)266: 215-216, 2010
8. 窪田 満: タンデムマスによる新生児スクリーニングの全国展開. 日本マススクリーニング学会誌 20(3): 243-249, 2010
9. 窪田 満: おもな症候の鑑別診断とピットフォール 嘔吐、下痢. 小児科臨床 74(3): 402-406, 2011
10. 土島智幸: 小児の在宅医療システム. 小児科臨床 63 増刊: 281-285, 2010
11. 土島智幸: 小児在宅医療における NPPV. 日本在宅医学会雑誌 12(2): 57-64, 2011

学会発表

全国学会

1. 窪田 満: 高アンモニア血症の治療. 第6回日本先天代謝異常症学会セミナー、横浜市、2010/07/17-18
2. 窪田 満、野町祥介、長尾雅悦: 軽症プロピオン酸血症は発見すべき疾患かータンデムマススクリーニング陽性例と見逃し例の検討ー. 第52回日本先天代謝異常学会、大阪市、2010/10/21-23
3. 窪田 満、出村 守、飯塚 進、中山雅之: 健康な乳幼児の集団生活の場である保育園における医療上の問題ー与薬の取り扱いと登園許可証の取り扱いー. 第16回日本保育園保健学会、大阪市、2010/10/31

4. 窪田 満：新生児マス・スクリーニング新時代. 第 22 回新生児マス・スクリーニングワークショップ “SIEMENS”、東京、2010/12/04
5. 土島智幸：ベンチレーターをつけて暮らす子供たちとの関わりの中で. ベンチレーター使用者ネットワーク 20 周年記念講演会、東京、2011/12
6. 窪田 満：細菌性腸炎に抗菌薬は必要かービフィズス菌 (Bifidobacterium) 大量投与の有効性ー. 第 7 回日本小児消化管感染症研究会、大阪市、2011/02/12
7. 祖父江俊樹、土島智幸、杉原暁美、中島泰志、佐々木康、南雲 淳、衣川佳数：溶血性尿毒症症候群 (HUS) に合併する膵炎は軽症である. 第 7 回日本小児消化管感染症研究会、大阪市、2011/02/12

地方学会

1. 荻原重俊、北村勝誠、橋本真理子、土島智幸、杉原暁美、佐々木康、南雲 淳、窪田 満、衣川佳数：蜂窩織炎を契機に発見されたリウマチ熱、溶連菌感染後糸球体腎炎の一例. 日本小児科学会北海道地方会第 278 回例会、札幌市、2010/07/04
2. 北村勝誠、橋本真理子、土島智幸、杉原暁美、佐々木康、南雲 淳、窪田 満、衣川佳数、八田英一郎 (心臓血管外科)：新型インフルエンザ (H1N1) 感染に関連した劇症型心筋炎に対して経皮的心肺補助装置を使用し救命し得た 1 例. 日本小児科学会北海道地方会第 278 回例会、札幌市、2010/07/04
3. 橋本真理子：神経性無食欲症による低栄養状態で敗血症性ショックを呈した 1 例. 第 7 回日本小児心身医学会北海道地方会、札幌市、2010/08/01
4. 窪田 満：小児慢性便秘の診断と治療. 第 6 回旭川消化管生理機能研究会、旭川市、2010/08/06
5. 祖父江俊樹、北村勝誠、橋本真理子、土島智幸、杉原暁美、中島泰志、佐々木康、南雲 淳、窪田 満、衣川佳数：肝移植後の門脈閉塞に伴う脂肪肝に低血糖発作を合併した女児例の検討. 第 2 回北海道小児消化器病フォーラム、札幌市、2010/09/04
6. 土島智幸：小児の呼吸ケアと在宅人工呼吸. 第 23 回北海道新生児談話会、札幌市、2010/09
7. 土島智幸：小児の呼吸ケアと在宅人工呼吸. 第 1 回重症心身障害児・者の在宅支援に取り組む会、札幌市、2010/09
8. 伊東幸恵、中島泰志：乏尿を来したが透析を回避し得た D+HUS の一例. 第 20 回北海道小児腎臓病研究会、札幌市、2010/10/02

9. 北村勝誠、井口晶裕(北海道大学病院小児科)、小林良二(札幌北楡病院小児科): 非ダウン症小児に発症した急性巨核芽球性白血病(AML M7)症例の検討. 北海道小児血液研究会、札幌市、2010/10/23
10. 土島智幸: 小児の呼吸ケア. 特別支援学校のセンター的機能充実のための中心的な役割を担う学校の研修会、札幌市、2010/10
11. 土島智幸: 医療と社会、障害と関わり. 第2回医療政策勉強会(北海道大学公共政策大学院)、札幌市、2010/11
12. 土島智幸: ベンチレーターをつけて暮らす子供たちとの関わりの中で. ベンチレーター使用者ネットワーク20周年記念講演会、札幌市、2010/11
13. 土島智幸: 小児の呼吸ケア. 医ケア学びのセミナー、札幌市、2010/12
14. 窪田 満: 先天性代謝異常症を見逃さないために. 都筑区連携勉強会、横浜市、2010/12/10
15. 窪田 満: Phenylketonuria. JICA、札幌市、2010/12/13
16. 窪田 満、出村 守(札幌でむら小児クリニック)、飯塚 進(天使病院小児科)、中山雅之(新川病院小児科): 健康な乳幼児の集団生活の場である保育園における医療上の問題ー与薬の取り扱いと登園許可証の取り扱いー. 第36回札幌市医師会医学会、札幌市、2011/02/20
17. 祖父江俊樹、土島智幸、杉原暁美、中島泰志、佐々木康、南雲 淳、窪田 満、衣川佳数: 溶血性尿毒症症候群(HUS)に合併する膵炎は軽症であることが示唆される3症例. 日本小児科学会北海道地方会第280回例会、旭川市、2011/02/27
18. 土島智幸: 医療的ケアに関係する器官及びその効果について(呼吸). 障害児・者の医療的ケアに関する実務研修会、札幌市、2011/02
19. 土島智幸: 小児の呼吸ケア. 第3回札幌・小児在宅医療勉強会、札幌市、2011/03